

歯科材料4 歯科用根管充填材料

管理医療機器 歯科用根管充填ポイント 34791000

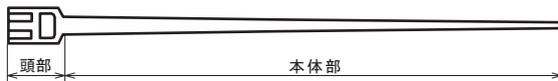
フレックスポイント®「ネオ」

FLEXPOINT® NEO

【形状・構造及び原理等】

** 本品は、ポリプロピレンと硫酸バリウムを加熱・混合し、成形した歯科用根管充填ポイントである。表示番号020～040を組み合わせたセット（各10本×5種類）及び補充用の単品（各50本）の形態がある。

* 1. 形状



サイズ：太さの違いにより以下の7種類がある。

表示番号	020	025	030	035	040	050	060
カラーコード	黄	赤	青	緑	黒	黄	青

外観・性状：本体部は白色～淡褐色、全質均一であり、平滑で、表面にき裂などがなく、異物を認めない。

組成：ポリプロピレン、硫酸バリウム、その他

2. 原理

歯科用根管充填シーラと併用することにより、根管清掃、形成された根管を物理的に封鎖する。

* 3. 理工学的性質（JIS T6515:2011 による）

項目	規格	実測値
長さ（本体部）	28mm以上	適合
ぜい（脆）弱性	破壊の兆候がない	破壊の兆候がない
X線不透過性	6mm以上	7.0mm

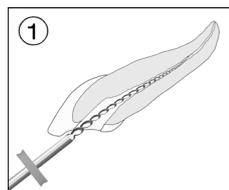
【使用目的又は効果】

抜髄及び感染根管治療後の根管充填

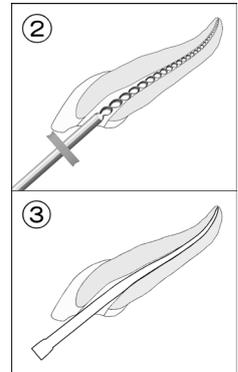
【使用方法等】

歯科用根管充填シーラとともに根管内に充填する。

1. 本品を適切な方法により滅菌・消毒する。
2. 通法により根管長の測定を行う。（X線による根管長測定では、通常使用する金属製の歯科用リーマ等と同様に、本品も使用できる。）
3. 根管拡大、根管形成
 - (1) 通法により根管の清掃、形成を開始する。〔図①〕



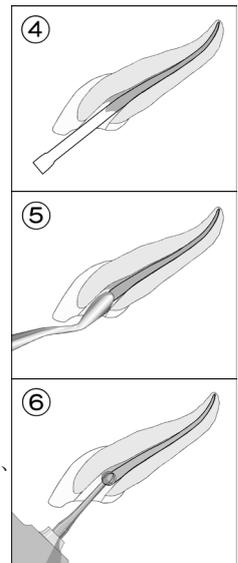
- (2) 根管の全体にわたり同一のサイズのファイルでファイリング、リーミングを行い、更にアピカルシートも形成する。（必要以上の根管拡大は行わない。根管主部へのフレア形成は特に必要としない。）〔図②〕



- (3) 根管拡大したものと同一サイズのポイントを試適し、正しく試適されたことを確認する。〔図③〕

4. 根管充填

- (1) 歯科用根管充填シーラ（デンタリスKEZ、デンタリスNX等）を製品指定の方法で練和する。
- (2) 根管拡大したものと同一サイズのポイントで根管充填する。
- (3) ポイント先端から15～20mmまでの部分に歯科用根管充填シーラを付着させて根管内に挿入し、上下動を5～10回位繰り返し、加圧しながら根端（尖）までポイントを挿入する。〔図④〕



- (4) 根管充填が完了したら両頭練成充填器のヘラ型部分等を使用し、ガッタパーチャポイントを切除する時よりも高めに加熱してポイントを切除する。〔図⑤〕
- (5) 歯科用根管充填シーラが硬化し、ポイントが確実に固定されたことを確認してから根管口付近の過剰部をスチールバー等で除去する。〔図⑥〕

【使用方法に関連する使用上の注意】

1. オートクレーブ滅菌をする場合には、容器ごと滅菌すること。（条件：121℃・20分～135℃・5分）
2. オートクレーブ滅菌後の乾燥工程は避けること。〔高温によりポイント及び容器の形状が変化する。（耐熱温度：135℃）〕
3. オートクレーブ滅菌後は容器の蓋が緩むことがあるので、必ずキャップを締め直して保管すること。
4. 根管内での硬化が遅い歯科用根管充填シーラを使用する場合には、ポイントを固定するために時間を要するので注意すること。

（裏面に続く）

【使用上の注意】

** 1. 使用注意

本品は非吸収性のため乳歯への根管充填には使用しないこと。

2. 重要な基本的注意

- (1) 本品又は本品に含まれる成分に対して発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。
- (2) 本品の使用により発疹などの過敏症状があらわれた患者には、使用を中止し、医師の診断を受けさせること。

【保管方法及び有効期間等】

本品は、殺菌灯（紫外線ランプ）を点灯したキャビネット等に保管しないこと。（本品が劣化するため。）

【主要文献及び文献請求先】

【主要文献】

1. 戸田忠夫, 畠銀一郎, 岡田 宏, 島袋善夫, 天野義和, 五十畑正憲, 西川博文, 久保田稔, 川嶋敏宏, 伊藤彰人, 土倉 康, 平井義人, 龍崎直仁: 新規格根管充填ポイントの臨床経過, 日歯保存誌, 43 (秋季特別号), 105, 2000.
2. 戸田忠夫, 畠銀一郎, 村上伸也, 島袋善夫, 天野義和, 五十畑正憲, 久保田稔, 川嶋敏宏, 土倉 康, 伊藤彰人, 中川寛一, 龍崎直仁, 平井義人: ポリプロピレン製ポイントを用いる根管充填法の臨床経過, 日歯保存誌, 48(5), 681 ~ 686, 2005.

【文献請求先】

請 求 先: ネオ製薬工業株式会社 学術情報部
住 所: 〒 150-0012 東京都渋谷区広尾 3-1-3
ホームページ: <http://www.neo-dental.com/>
フリーダイヤル: ☎ 0120-07-3768

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売元: ネオ製薬工業株式会社
住 所: 〒 150-0012 東京都渋谷区広尾 3-1-3
電 話 番 号: 03-3400-3768 Fax: 03-3499-0613
製 造 元: ネオ製薬工業株式会社

